

日本化学会東海支部 化学安全セミナー
「化学物質から身を守るために」

化学を学ぶ学生、および理科教育や化学実験業務、化学安全管理に携わる、またこれから携わる方を対象に、実験室において化学実験を安全に行うための留意事項（化学物質の危険性、薬品の管理、事故の防止策など）について、名古屋大学環境安全衛生管理室の2名の講師により、具体的な事故の事例を上げながら判り易く講習していただきます。また、民間企業での多くの安全衛生コンサルタント経験を持つ土屋眞知子先生に、化学物質使用時の作業環境管理についてと、日本での安全衛生保護具の第一人者である田中 茂 教授をお迎えして安全衛生保護具の選び方についてご講演いただきます。

安全衛生保護具は、「働く人の安全と健康を守る最後の砦だ」と言われています。しかし、いくら優れた性能を持った安全衛生保護具であっても、正しい使い方をしていなければ、安全確保はできませんので、本セミナーを通して正しく学習してください。

記

日 時：平成30年12月7日（金）13：00～17：00

場 所：静岡大学浜松キャンパス 佐鳴会館会議室（浜松市中区城北3-5-1）

対象者：実験研究を実施する教員、学生

主 催：日本化学会東海支部

共 催：名古屋大学環境安全衛生管理室、静岡大学

内 容：「化学物質から身を守るために」

12:30- 受付

13:00-13:05 挨拶

13:05-14:00 「化学物質使用時の作業環境管理」

土屋眞知子氏、労働安全衛生コンサルタント

（土屋眞知子コンサルタントオフィス）

14:00-14:55 「化学物質への保護具の選び方」

田中 茂 教授 十文字学園女子大学

（休憩：10分）

15:05-16:00 「大学の研究室における薬品管理 ～事故、不祥事の事例から～」

林 瑠美子准教授（名古屋大学環境安全衛生管理室）

16:00-16:55 「実験室における「火災」を考える」

富田 賢吾教授（名古屋大学環境安全衛生管理室）

申し込みは以下から

<https://goo.gl/forms/UnCsV2VF81AafexC2>

お手数ですが、お一人ずつ申し込みをお願いします。

また、本セミナーの午前中（10 時～）に、大学等における安全衛生管理に関する情報交換会を講師を交えて予定しています。

参加希望の方は、中山（nakayama.masakatsu@shizuoka.ac.jp）までご連絡下さい。詳細をお知らせします。大変申し訳ございませんが、対象は大学等に所属する教職員とさせていただきますことをご了承願います。

日 時：平成30年12月7日（金）10：00～12：30（お弁当込み）

場 所：静岡大学浜松キャンパス

イノベーション棟106会議室（浜松市中区城北3-5-1）

内 容：大学等における安全衛生管理についての意見交換会

（化学物質の管理を中心に）